

# 2年生の皆さんへ

2学年臨時休校中 学年便り NO.4



5月も、もう後半にさしかかっています。休校期間のはじめは、まだ寒くて、たくさん重ね着をしていたはずなのに、ここ最近では、もう半袖で過ごしてもいいような、日差しが痛いと感じるような、そんな日もありましたね。私たちが自粛している間にも、日本の季節は絶え間なく流れているということを実感させられますね。そんな四季の美しさを感じるこの状況を恨めしく思ったりもします。

最近「コロナ疲れ」というワードをよく耳にします。運動不足になったり、友達と会うことも少なかったり、出かけたいという気持ちが強くなったり、思うようにいなくてストレスがたまってしまうこともあると思います。もう限界…！という人もいるでしょう。ですが、あともう少し…もう少しだけみんなで心を合わせていけるといいですね。

さて、いよいよ学校再開が近づいてきました。残念ながら、コロナウィルス感染症の流行する前のような状態へは、簡単に戻れない状況があります。社会の用語に B.C. (ビッフォー キリスト) という言葉がありますが、最近はビッフォーコロナという意味合いで用いられることもあるようです。BCには戻れない。新しい生活様式で学校生活も送らなくてはなりません。そのような中で、まずは分散登校からのスタートや、授業時間確保のために今年度行事の中止が、先日、流山市の教育委員会から発表されました。残念に思っている人も多いと思います。(具体的には八木中学校のメールや学校からの配付物から情報を得て欲しいと思います。)しかし、命を最優先した対策です。社会や世界の状況を理解しつつ、2年生のみなさんならこれからできることに全力を注ぐことができると思います。まずは学校再開に向けて少しずつ準備を進めていきましょう。

ジャージ・制服などの正しい着方を再確認しましたか？身なりを整える！

上履きやジャージなどのサイズは確認していますか？

ジャージ・教科書など記名は済んでいますか？(2年〇組)

規則正しい生活はできていますか？朝部活がある時と同じ！

忙しくなるこれらに向けて体調管理はできていますか？

再開される学校生活はかなり制約されることが多くなります。自制心、我慢…自律が強く求められることがあるかもしれません。辛かったり苦しかったりするときもありますが、そんな時には、「マスクの下にほほえみを」気分は伝染するものです。こんな時だからこそ、あたたかい心を持って、過ごしていけるといいですね。

(2学年 遠藤)